

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		管理運営(奏楽堂)				所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	63	計画事業名	文化施設の活用		事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出							
		[小 柱] (4)文化に親しむ環境づくり							
		[施策] ①文化に触れる機会の充実							
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	東京都台東区立旧東京音楽学校奏楽堂条例、同施行規則				
	事業対象	区民及び広く一般							
	事業目的	奏楽堂は昭和58年に東京藝術大学より寄贈を受けた。日本最初の木造洋式音楽ホールで、国の重要文化財である奏楽堂を生きた文化財として活用することにより、芸術文化の振興を図る。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の公開、維持、管理 ホール、練習室及びパイプオルガンの使用に関すること 音楽に関する資料の収集、保管及び展示 							
委託の有無	全部委託(指定管理)		委託内容	(公財)台東区芸術文化財団を指定管理者とし、管理運営を委託している。					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	施設一般公開日数		(日)	-	-	-	-	
		ホール利用可能数		(日)	-	-	-	-	
	成果指標	施設一般公開入館者数		(人)	-	-	-	-	
		ホール利用件数		(件)	-	-	-	-	
	決算額 (単位:千円)					20,933	19,474	20,274	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,108	1,700	1,203	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				20,933	19,474	20,275	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0	
		総経費				22,041	21,174	21,478	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
	一般財源(区負担額)				22,041	21,174	21,478		
前回評価から改善した事項	工事開始に伴い、保有している寄贈資料等の燻蒸及び移動作業を計画的に行い、適正な備品管理に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	国の重要文化財に指定されている奏楽堂は日本最初の木造洋式音楽ホールであり、区民をはじめ多くの方々の芸術文化振興に必要とされている施設である。						
	効率性	3	重要文化財である施設はもちろん、楽器や貴重な寄贈資料等の備品においても適切な維持管理等に努め、最小限の経費で効率的な運営を行っている。						
	手段の適切性	3	保有する楽器・貴重な寄贈資料等の適切な備品管理を行なった。						
	目的達成度	3	休館中も継続している「木曜コンサート」「日本歌曲コンクール」等事業を実施している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
今後も「木曜コンサート」「日本歌曲コンクール」等事業を継続しながら、保有する楽器・貴重な寄贈資料等の備品管理を行なっていく。							維持		